

今回は、「事業所運営を事故なくミスなく円滑に行う為の方法やアイデアを共有しよう!」と題してグループワークを行いました。

前半は、予め決めておいた5つの項目についてそれぞれの事業所や個人で行っている対応や工夫をグループに別れて共有し合い、後半は、同じ事業所職員のグループになり前半で共有した対応や工夫の中で実際に自分の事業所に取り入れたい対応や実践できそうな工夫を見つけていきました。

今回の研修で共有し合った5つの項目は、

- 実績票・連絡帳・利用記録について
 - 室内・外出活動での安全面や職員連携方法
 - 宿題への取り組みについて
 - 児童との関わりについて
- 褒め方・注意の仕方・伝え方・話を聞く方法
- 職員間の連携について

→業務分担・連絡把握・目的共有・支援方法の統一・ミスに対する対応と改善以上の5つです。

発達こどもアカデミーを利用している子どもたちは、皆個性にあふれ輝くような魅力をたくさん持っています。故に性格も表現方法も捉え方も千差万別です。とそれと同じように、発達こどもアカデミーの職員の性格や支援に対する考え、子どもたちへの伝え方も千差万別です。

それぞれの職員がそれぞれの持ち味を生かして多彩な支援を提供することは、療育においてとても大きな効果を生み出しますが、支援の方向性や対応の仕方、業務の取り組み方がバラバラ過ぎると「発達こどもアカデミー」の理念を職員全員が同じ方向を向いて実現することは難しくなります。

そこで、今回の職員研修を通して、職員間の連携や業務のアイデアを具体的に共有したくさん話し合うことで、職員同士の意識統一を図り、現場での有効な取り組み方を身につけていきました。

